

公益財団法人東京都農林水産振興財団 入札情報  
【公表】

整理番号	10
契約番号	31農振財契第188号
件名	酸分解試料前処理装置の購入
履行場所	東京都立川市富士見町3-8-1 公益財団法人東京都農林水産振興財団 立川庁舎 2階 ドラフト室
概要	<p>○酸分解試料前処理装置 1式</p> <p>・全体構成 酸分解試料前処理装置本体 1台 分解容器100ml容 24本</p> <p>(基本仕様等詳細は別紙仕様書のとおり)</p>
納入期限	令和元年9月27日
入札方式	希望制指名競争入札
希望申出要件	<p>①又は②のいずれかの要件を満たす者で、本件仕様に対応可能な者</p> <p>①東京都における平成31・32年度物品買入れ等競争入札参加有資格者で、いずれかの営業種目に格付けされている者であること(営業種目は問わない)</p> <p>②当財団又は官公庁等において同様の業務について契約実績を有する者</p>
格付	問わない
現場説明会	実施しない
入札予定日時	令和元年6月20日(木) 午後2時00分
入札予定場所	公益財団法人東京都農林水産振興財団立川庁舎 セミナー室(東京都立川市富士見町3-8-1)
希望申出期間	令和元年6月4日(火)から同月10日(月)まで 午前10時から午後4時まで(正午から午後1時までは除く。)
希望申出場所	〒190-0013 東京都立川市富士見町3-8-1 公益財団法人東京都農林水産振興財団 管理課
希望申出時の提出書類	<p>(1) 希望票〔様式あり〕(必要事項を記入・押印)</p> <p>(2) 会社概要・実績一覧表〔様式あり〕(必要事項を記入)</p> <p>(3) ○希望申出要件①に該当する場合は、 東京都の「平成31・32年度物品買入れ等競争入札参加資格審査受付票」の写し 及び「平成31・32年度競争入札参加資格審査結果通知書(物品等)」の写し ○希望申出要件②に該当する場合は、 契約実績を証明するものの写し(契約書・請書の写しなど)</p> <p>(1)から(3)までを提出してください。</p>
備考	<p>(1) 指名停止等業者については、東京都に準じて取り扱うものとします。</p> <p>(2) 指名業者の選定については、当財団入札参加業者選定基準によるものとします。</p> <p>(3) <u>希望票の提出があっても、必ずしも指名されるとは限りません。</u></p> <p>(4) 指名通知は、指名した方のみに対して入札予定日の5日前までに行う予定です。</p> <p>(5) 申込書類に不備がある場合、失格になることがあります。</p> <p>(6) 関係する会社に該当する場合(親会社と子会社の関係にある場合、親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合、役員の兼任等がある場合)には、同一入札に参加することができません。</p> <p>(7) 入札結果(落札業者名、落札金額等)については後日公表します。予めご了承ください。</p>
入札に関する問い合わせ先	<p>公益財団法人東京都農林水産振興財団 管理課 【担当】 上原</p> <p>住所 東京都立川市富士見町3-8-1</p> <p>電話 042-528-0505 FAX 042-522-5397 HPアドレス: <a href="http://www.tokyo-aff.or.jp/">http://www.tokyo-aff.or.jp/</a></p>
仕様内容に関する問い合わせ先	<p>公益財団法人東京都農林水産振興財団 農林総合研究センター 生産環境科 【担当】 坂本</p> <p>住所 東京都立川市富士見町3-8-1</p> <p>電話 042-528-0508</p>

## 仕 様 書

1. 件名 酸分解試料前処理装置の購入
2. 納入期限 令和元年9月27日
3. 納入および設置場所 東京都立川市富士見町3-8-1  
(公財) 東京都農林水産振興財団 立川庁舎 2階 ドラフト室
4. 購入物件 酸分解試料前処理装置 1式
  - ・全体構成 酸分解試料前処理装置本体 1台
  - 分解容器 100ml 容 24本
5. 基本仕様 (規格・性能・付属品)
  - (1)分解装置 本体
    - ・外寸法は横900mm以下、奥行き500mm以下、高さ500mm以下であること。
    - ・同時に24検体以上の分解が可能であること。
    - ・摂氏200度以上に昇温でき、様々な分解プログラムを選択できること。
    - ・加熱部分はグラファイト等の腐食しない材質であり、フッ素樹脂コーティングされていること。
    - ・分解容器を設置する部分は、100mL容器に対応していること。
  - (2)制御装置 本体
    - ・外寸法は横400mm以下、奥行き500mm以下、高さ500mm以下であること。
    - ・電源は三相200V20Aの電源コンセントに接続でき、50Hz対応であること。
    - ・分解装置と1m以上離すことができ、樹脂製で密閉されていること。
    - ・分解プログラム等をUSB接続等でコンピュータに転送できること。
  - (3)分解容器
    - ・分解装置に設置する分解容器はフッ素樹脂素材であり、爆発の危険を避けるために解放系であるか自動で減圧する仕組みを有すること。
6. サポート体制
  - (1)首都圏にサポート拠点があり、迅速に対応可能な体制をとっていること。
  - (2)日本語によるサポート体制があること。
  - (3)本装置の納入後、試運転を行うこと。
  - (4)操作およびメンテナンスに関する職員へのトレーニングを行うこと。
7. 支払方法  
検査完了後、適正な支払請求書を受理した日から30日以内に支払うものとする。
8. 環境により良い自動車利用について  
本契約の履行に当たって自動車を利用し、又は利用させる場合は、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例 (平成12年東京都条例第215号) の規定に基づき、次の事項を遵守すること。
  - (1)ディーゼル車規制に適合する自動車であること。
  - (2)自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法 (平成4年法律第70号) の対策地域内で登録可能な自動車であること。なお、適合の確認のために、当該自動車の自動車検査証 (車検証)、粒子状物質減少装置装着証明書等の提示又は写の提出を求められた場合には、速やかに提示又は提出すること。

## 9. その他

- (1) 運搬・設置・調整費用を含めて見積もること。
- (2) 納入日については、担当者と打合せをすること。
- (3) 暴力団等排除に関する特約条項については、別に定めるところによる。
- (4) 本仕様書の内容について疑義が生じた場合は、当財団と協議し決定する。

## 10. 連絡先

〒190-0013 東京都立川市富士見町3-8-1

(公財) 東京都農林水産振興財団 東京都農林総合研究センター 生産環境科 担当 坂本

TEL 042-528-0508 FAX 042-523-428